

## 第6学年1組 学級活動指導案

指導者 杉山 啓子

### 1 題材 「目指せ！ふわふわパンダ」 ～自分も相手も気持ちよくなる言葉かけ～

### 2 題材設定の理由

#### (1) 題材観

本題材は、小学校学習指導要領の学級活動の共通事項（2）の「日常生活や学習への適応及び健康安全」の「ウ 望ましい人間関係の形成」に関わる。

今日の子どもに見られる問題行動として、いじめ、不登校、暴力行為などが指摘されている。これらの問題行動の遠因として、家庭や地域社会などにおける子どもの人間関係の希薄化に伴う対人関係の未熟さが考えられる。このような問題行動を解消するとともに、一人一人の児童の健全育成を図るためには、様々な人間関係を経験させることが必要である。

本校の児童は、単学級であるため、6年間クラス替えの経験がない。つまり、一年生の時から、同じ学級のメンバーで過ごしている。様々なグループでの活動や異学年交流などを実施してはいるが、やはり様々な人間関係を経験させる場が少ない。そこで、児童が社会的なスキルを身に付けることができるよう、本題材を設定した。

#### (2) 児童の実態

本学級の児童は、男子15名、女子14名、計29名である。全体的に活発な児童が多く、男女の仲もよい。しかし、単学級のため、特定の友だちとしか遊ばなかったり、気の置けない友だち同士でつい乱暴な言葉を遣ったりすることがある。また、友だちに遠慮して、いつも自分の気持ちを抑えがちな児童もいる。

「(頼む時や断る時) 自分の気持ちを相手に伝えることができるか」というアンケートを実施したところ、「できる」「だいたいできる」は17名、「できない」「あまりできない」は12名であった。「できない」「あまりできない」の理由としては、「相手をいやな気持ちにさせたくない」「仲のよくない人には難しい」「何て言ってよいか分からない」「きつい言葉を言われる」などである。

#### (3) 指導観

本時では、実践につなげることを目指すため、ロールプレイを通じて実際に体験しながら適切な伝え方を学べるようにしていく。また、不適切な伝え方についても取り上げ、言われた方の立場になって気持ちを考えられるようにする。さらに、日常の生活でも活用できるように、男女混合のグループでロールプレイを行う。

道徳では、「親切言葉かけ」について事前に学習することで、児童の実践意欲を高めしておくようにする。

授業後は、本時で出た児童の言葉を掲示することで、日常生活でも相手の気持ちを考えながら、自分の思いを伝えることができるようにしていきたい。

### 3 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活の充実と向上に関わる問題に関心をもち、自主的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、日常生活や学習についての課題を話し合い、自己に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの大切さ、そのための健全な生活や自主的な学習の仕方などについて理解している。

### 4 事前の活動

月日	活動の内容	形態	指導上の留意点	資料等
10/13	「(頼む時や断る時)相手の気持ちを考えながら自分の気持ちを伝えることができるか」についてアンケートに書く。	学級活動	・本時のねらいを達成するため、「相手のことを考えた伝え方をしているか」「自分の気持ちをはっきりと伝えているか」という点で自分自身を振り返るようにする。	アンケート用紙
10/20	計画委員会を開く。	計画委員	・本時のねらいを達成するため、活動の趣旨を伝え、ロールプレイの役割分担と練習をする。	台本
10/26	道徳「レジにて」	道徳	・親切について、実践意欲を高めるようにするため、児童の考えや実際の行動、言葉遣いを称賛する。	資料「レジにて」 ぶんけい

### 5 本時のねらい

相手の気持ちを考えながら、自分の言いたいことを伝える話し方を理解することができる。

### 6 本時の指導

活動の内容	・指導上の留意点 ◎評価	資料等
<p>1 学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ふわふわパンダになって、相手の気持ちを考えながら自分の言いたいことを伝えよう!</p> </div> <p>〈例題〉 ○友だちに貸した本を返して</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の興味を高めるため、クイズ形式で「とげとげパンダ」「おどおどパンダ」「ふわふわパンダ」の伝え方を当てる。</li> <li>・3つのモデルを分かりやすく示すため、教師と児童で「とげとげパンダ」「おどおどパンダ」「ふわふわパンダ」の</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「とげとげパンダ」「おどおどパンダ」「ふわふわパンダ」の台本、掲示物</li> </ul>

欲しい時、あなたは？

「とげとげパンダ」

- ・きつい言葉遣い
- ・にらむ、大声

「おどおどパンダ」

- ・言いたいことが言えない
- ・小さい声、伏し目がち

「ふわふわパンダ」

- ・優しい言葉遣い
- ・目を合わせる

2 「ふわふわパンダ」の言い方を考える。

(1) 「ふわふわパンダ」の言い方と態度を考えて、ワークシートに記入する。

〈演習課題1〉

○読み終わっていない本を、友だちが「貸して」と言ってきた時、あなたは？

○友だちに貸した本が汚れて返ってきた時、あなたは？

(2) 三人一組でロールプレイを行う。

(3) 全体で発表し合う。

モデリングを行う。

- ・3つの話し方の特徴をとらえるため、「話し方」「態度」について確認する。
- ・よい伝え方を学ぶため、「ふわふわパンダ」は、「相手の気持ちを考えている」「自分の言いたいことを伝えている」ということをおさえる。

・きつい言葉になっている児童には、相手の気持ちを考えるため、自分が言われたらどう思うか考えるようにする。また、相手の事情も考えるよう助言する。

・自分の気持ちをはっきりと伝えられない児童には、前置きの言葉を入れると柔らかくなると助言する。

・言葉が思い浮かばない児童には、先ほどの台本の言葉や板書を参考にするように助言する。

・客観的に観察するため、「言う役」「相手役」「監督」三人一組になり、ロールプレイをする。

・話し合いの観点が明確にするため、監督役は「ふわふわパンダになっているか」という視点で観察するようにする。

・実践につなげるため、言葉だけでなく、態度にも気を付けるようにする。

・よい伝え方のモデルを示すため、意図的指名で発表するようにする。

・よい伝え方を全体で確認するため、発表者のせりふや態度のよかったところを他の児童に聞く。

・児童がすぐ実践できるよう、コミュニケーションスキルモデル「まじか」を示す。

・ワークシート

<p>3 活動のまとめをする。</p> <p>(1) ワークシートに本時の感想を書き，発表する。</p> <p>(2) 教師の話聞く。</p>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;"> <p>ま（前置き）「ごめんね」</p> <p>じ（事実） 「こういうことがあって」</p> <p style="padding-left: 40px;">「～だから」</p> <p>か（代わりの提案）「明日はいいよ」</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいが達成できたか自分で反省することができるようにするため，「相手の気持ちを考えることができたか」「自分の言いたいことを伝えることができたか」という二つの観点で振り返るようにする。</li> <li>・学び合いを広げるため，ロールプレイで友だちのよかったところや今後実践したいことなども記入する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎相手の気持ちを考えながら，自分の言いたいことを伝える話し方を理解することができる。</p> <p style="text-align: center;">（観察，ワークシート）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふわふわパンダ」を具体的に表すため，「言葉はキャッチボール」というキーワードを紹介し，実際にキャッチボールを見せる。「とげとげパンダ」は相手がいらない所に速いボールを投げ，「おどおどパンダ」のボールは相手に届かず，「ふわふわパンダ」は相手がキャッチしやすい場所に捕りやすいボールを投げる。</li> </ul>	
---	--	--

7 事後の活動

月日	活動の内容	形態	指導上の留意点	資料等
10/27 ～	ふわふわパンダ言葉 発表	帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践化を促すため，その日の生活の中で見つけた「相手のことを思った言葉遣い」を発表する。</li> </ul>	
10/27 ～	ふわふわパンダ言葉 掲示	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践化を促すため，道徳コーナー「心の花」に，「ふわふわパンダ言葉」を掲示する。</li> </ul>	付箋紙